

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ① (2年次)	単位	2 (4)
----	----	----	------------------------	----	-------

### 1. 学習内容と目標

「英語コミュニケーションⅠ」の学習を踏まえ、コミュニケーション能力の向上を図ります。

- ・英文を読み、情報や考えなどを的確に理解する力を伸ばす。
- ・言語や運用についての知識を身に付け、背景にある文化を理解する力をつける。

### 2. 使用教材

All Aboard! English Communication II (C II 7 0 1) (東京書籍)

### 3. レポート

回数	内容
1	Lesson 1 「ブラーノ島」 (want 人 to do / how to do)
2	Lesson 2 「サムのリクエスト」 (疑問詞やifで始まる節)
3	Lesson 3 「ワイルドマンの世界」 (形式主語のit / 形式目的語のit)
4	Lesson 4 「ハチドリのしずく」 (完了と完了進行形)
5	Lesson 5 「歌舞伎メイクの物語」 (to不定詞を含む表現)
6	Reading1 「Mujika」 (間接疑問文/to不定詞を含む表現)

### 4. 学習の進め方について

各回で分野別に学習します。教科書に沿った問題を出題していますので、教科書を参考にして、空欄がないように取り組みましょう。単語の意味調べや本文の日本語訳だけでなく、並べかえや英作文の問題もありますので、英単語の本だけでなく、英語の辞書（紙辞書・ネット辞書どちらでも可）を積極的に活用しましょう。

### 5. 評価について

評価は、試験成績とレポート成績、スクーリング時の学習態度等を以下の観点のもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とします。

【知識及び技能】…外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めようとしている。またそれらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けようとしている。

【思考・判断・表現】…コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。

【主体的に取り組む態度】…外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

### 6. スクーリング

8 (16)

時間